(様式第3号)

企業・団体名(株式会社深志荘(民芸旅館 深志荘)

SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2) 【R5.11.30変更】

T	5 +	, , ,					I		± +: 0	DGs (17 →	ط ال ـــــــــــــــــــــــــــــــــــ	- 160	ターゲット	、) 胆	市市	=	_
Į.	リカラティ		取組	【非該当】	【予定】の		1			5 6						= 15 16 1	7
į	カテゴリ	チェック項目	レベル	の場合 選択入力	場合 選択入力	(県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	1.04		455.00		820.61						_
Ę	・リ			选队人刀	透が入力	(【非談日』を選択した場合こうらには産田配収/	1.0A 319949	2 to 3 total _4/4	MAI	♥	111	&	10 2007 11 2007 15 4 4 4 4 1	∞	>	16 2 VOS ★ 16 2 VOS ★ 16 2 VOS ★ 17 S.4	9
		【差別の禁止】	++			あらゆる雇用条件において差別のない教育体				5.1	8.5					16.1	
	1	・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を	基本			制や相談体制を構築し、差別がない事を確認				5.2	8.7		10.2 10.3			16.2	
		整備し、差別がないことを確認している	(20-294)			しています。				5.5	8.8		10.0			16.7	
		F., = -, 4 S. 1. ##. d. 7				ハラスメント防止に向けた社内規程を整備											
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談	基本			し、従業員へ周知と定期的な面談を行うと共				5.1 5.2	8.5					16.1	
	_	体制を整備している	(必須)			に、いつでも相談にのれる体制を取っていま				5.5	8.8					10.1	
						す。											
		【労働時間】	#+			 動怠管理システムの導入や明確なシフト管理					0.5						
	3	【ガ´´´゚゚゚が同】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本			ある自住ラステムの導入で明確なフラド自住 を行い、長時間労働の防止に努めています。					8.5 8.8						
		ZEIZ GEZENTINISTINISTINISTINISTINISTINISTINISTIN	(2.50)			C110 (2014) 110 (
		【外国人労働者】	基本			外国人を積極的に採用し、日本語が苦手でも					8.7		10.2				
	4	・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	(必須)			働くことが可能な職場環境を整備します。			4.4		8.8		10.3				
-																	_
	人	【労働安全衛生】	基本			設備の定期点検、緊急対応訓練のほか、作業		3			8						
	権	・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	(必須)			環境の衛生管理を保ち、事故防止のための仕 組み作りを行っています。		3			8						
H																	\dashv
	労 6 働	【メンタルヘルス】	基本			相談事があれば気軽に相談ができる社風であ											
	0 190	・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	(必須)			り、スタッフ同士の関係性やメンタルヘルス の良好維持に努めています。		3									
L						07 EX 14 E 14 1 E 27 07 C 0 67 7 8											_
	_	【ダイバーシティ経営】	基本			高齢者が働きやすい環境であり、積極的に採				5.1			10.2				
	/	・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境 の整備に取り組んでいる	(必須)			用を行っているほか、定年制を撤廃して一生 涯働くことを可能とします。				5.5	8.5		10.3				
-																	-
	8	【人材育成】	基本			従業員の教育訓練や自主的な能力開発への支			4	5.5	8	9					
		・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	(必須)			援に取り組んでいます。											
		【公正な待遇】	#+			雇用形態に関わらず、それぞれの労働法を把							100				
	9	【公正な特徴】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本			握し、同一労働同一賃金等の原則に沿ってい				5.5	8.5		10.2 10.3				
		MENTAL DI CONTROL DI CONTROL DE C				ます。											
						従業員の体調管理のほか、メンタルヘルス対											
- 1	0	【健康経営】	チャレンジ (任意)			策として職場の人間関係や業務負担を見直 し、年一回社員全員で健康診断を受診しま		3			8						
		・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	(正志)			し、中一回社員主員で健康診断を支診しま す。											
F		Fr ***3	44.1														\exists
- 1	1	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			食材や資源の削減に努め、廃棄物が出てし まった場合は適切に処理を行っています。							11.6	12	14.	1	
F		元末初の自年と過ずに同い、過ずると注に取り値がでいる	(20.254)			よりに場合は過剰に処理を行うでいるす。											4
						高气体 17 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1											
1	2	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本			電気やガス、水道や灯油の使用料など毎月把 握し、省エネを意識して行動しています。				7	.3			1	13		
	環	ロロッチュット 次川里、畑土州木ハへが山里で112年している	(北次)			性し、 日上いで心味して11到しているり。											
H	境						1										=
1,	3	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】	基本			照明のLED化、人感センサーの活用や照明を こまめに消す等、エネルギー削減に向け努				7	.2			12.4 1;	2 2		
	9	・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	(必須)			め、従業員への意識づけも徹底しています。				7	.3			. 2.7	0.0		
H	_	【 +					-										-
	4	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用	基本	【非該当】		有害化学物質の使用は無く、ゴミの廃棄は適		3.9		6.3			11.6	124			
	7	「に取り組んでいる	(必須)			切な処置を行っています。		3.9		0.5			11.0	2.4			
L					1		1		1			L					

IJ	カ			「非数少」	【予定】の	具体的な取組							ターゲッ					
項目番号	カテゴ	チェック項目	取組レベル	【非該当】 の場合 選択入力	場合	(県などの取得認証があれば、併せて記載)							10 11					
Ę	IJ		- ,-	送伏人刀	透伏人刀	(【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	174 5444	3 mm± 41 ₩-	4	4	* mi	- €	10:000" AE4	∞	Bist. N	15 17	×	(₩)
1	5	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本 (必須)			調理方法を工夫し、食材は余すことなく活用 します。また生育過程で間引かれてしまう食 材も、当社の調理で美食に蘇らせます。				6.6						15		
1	5	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本(必須)			ゴミの減量に努め、出来る限り紙を使用しなくて済むようシステムを活用して、廃棄物の 発生抑制に努めています。								13	1	14.1		
1		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			節水型シャワーヘッドを使用し、節水に取り 組んでいます。				6.4 6.6								
1	環境	【環境マネジメントシステム】 ・18014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ (任意)			未取得		3.9		6	7			12	13.3	14 15		
1		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ (任意)			環境に対する取り組みを行った際は、自社公式ホームページに情報を開示します。								12.6				
2		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			現状取組はなし					7.2				13			
2		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			水資源を永続的に使用できるよう、管理と保 全を適切に行っています。								12.2	13	14 15		
2		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			汚職・贈収賄など、税法上身近な知識について従業員に周知しています。											16 16.5	
2	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本(必須)			公正な競争を確保しそのような行為に関与し ないよう、従業員に周知を行っています。											16	
2	ļ	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本(必須)			知的財産保護の重要性について周知を行い、 保護に取り組んでいます。					8.2 8.3	9						
2	公正な事業	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本 (必須)			社内システムは適切なアクセス制御を実施している他、SSLの暗号化通信を行い、お客様に対し情報収集の目的を明確にするなど、透明性の確保に努めています。											16	
2	牌	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱って <u>いないこと</u> を確認している	チャレンジ (任意)	【非該当】		事業形態上、該当しません											16	
2	,	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系へ の悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)に ついて認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			ハラスメントに関する勉強会を行い、人権侵害防止に努めるほか、自然環境への影響、倫理的な対応について認識を共有しています。			5		8		10	12	13	14 15	16	17
2	3	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト: https://www.biz-partnership.jp/	基本(必須)			パートナーシップ構築宣言を作成・公表して います。		3			8	9	10					17

Į									主な	SDGs	: (17ゴ	ールと	169	ターゲッ	 	関連	項目	
É		チェック項目	取組	【非該当】 の場合	【予定】の 場合	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載)	1	2 3	4	5	6 7	8	9	10 11	12	13	14	15 16 17
項目番号		/ エ ノ / 横口	レベル	選択入力	選択入力	(『非該当』を選択した場合こちらには理由記載)	124 3444	2 ET. 3 ET.	4 FCC PI	5 km = "	8 3327° 7 ***	i i i i i	s same	10:000" 11:000" 	CO E 7231	6 FFT.	M 63.*** 15.	# # T + 1
2		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本(必須)			安心安全な食の提供を基本とし、食材の品質 管理や衛生管理を徹底しています。また、 日々の館内設備の点検・維持管理を行いお客 様に安心してご利用いただける環境づくりに 努めています。		3.						Auto	12.4			
3	製品・サービ	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本(必須)			四季折々の地元食材を活かした料理、心を込めたおもてなしを通して、お客様に高いサービスをご提供できるよう、従業員の教育や仕組み作りを徹底しています。							9					
3	ス	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			節電や環境に配慮するための機器やシステム を取り入れています。					6				12	13	14	15
3		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			バリアフリーへの取組を強化し、観光庁の 「観光施設における心のバリアフリー認定制 度」の認定を受けています。	1	2 3	4	5	6 7	8	9	10 11	12	13	14	15 16 17
3		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本			旅館組合での活動したり、地域行事等で当社 のキッチンカーを出店するなど、観光振興と 地域活性に貢献できるよう取り組んでいま す。			4				9	11	12		14 1	15 17
3	地域貢献・	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			ボランティア活動や寄付など、社会貢献活動 に積極的に取り組んでいます。			4					11			14	15 17
3		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ (任意)			地域の生産者から直接仕入れる食材や、旬の 食材を取り入れた和会席を提供しています。 さらに、地酒や地元産ワインも積極的に取り 揃え、国内外のお客様に地域の魅力を伝えて います。						8	9	11	12	13		
3	3	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本(必須)			経営理念及び経営目標は社内で共有している と共に、毎朝の朝礼で唱和し、一人ひとりが 指針を胸に日々の業務に取り組んでいます。						8	9					17
3	,	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築し ている	基本(必須)			法令遵守について従業員に周知しています。												16
3	.	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整 備している	基本(必須)			環境への配慮や地域社会への貢献を大切に し、その実現に向けた責任者を設けるととも に、スタッフー人ひとりが意識を持って取り 組む体制を整えております。												16
3	組織体	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利書関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本(必須)			お客様や取引先との対話を大切にしています。いただいた声を日々のサービスや運営に活かすことで、関係者や地域社会に配慮した 責任ある旅館運営に努めています。												16 17
4	制	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ (任意)			災害等を想定し、防災訓練や消防訓練を定期 的に行っています。												16
4		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			CSRの考え方に基づき、地域社会への貢献や環境負荷の低減に努めています。地元食材の活用や省エネルギーの推進など、社会や環境に配慮した責任ある取り組みを継続しています。												16
4	2	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ (任意)			事故や災害時の行動を社内で周知し、どのような場合も事業が再開できるよう体制を構築 しています。							9	11		13 13.1		16
4	3	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ (任意)			将来にわたる安定した経営を維持するため、 事業承継について検討を行い、必要な対策を 講じています。						8	9					17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5 6	7	8 9	10	11	12	13	14 15	16 17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録 が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。)
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。 (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエ クセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森
- 〇 この「要件2」は、ISO26000(※1)、RBA(Responsible Business Alliance)(※2)行動規範等を参考に、非財務情報(SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項)について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、 間接的 (結果として) に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、<mark>赤字</mark>で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載

|林002吸収評価認証制度、長野県県産材002固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)

※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定